



フォースタートアップス株式会社

個人投資家説明会資料

2021年10月9日

TSE : Mothers 7089

© 2021 for Startups, Inc.

Agenda

1. 会社概要
2. 創業の背景
3. 成長産業支援事業とは
4. 市場環境
5. 業績
6. 各サービスの状況
7. 中長期を見据えた考え方

会社概要



会社名 フォースタートアップス株式会社

英文社名 for Startups, Inc.



設立	2016年 9 月	経営陣	志水 雄一郎	代表取締役社長
本社所在地	東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー 36F		恒田 有希子	常務取締役
(サテライトオフィス)	CIC Tokyo 東京都港区虎ノ門 1-17-1虎ノ門ヒルズビジネスタワー 15階		菊池 烈	取締役
正社員数	109名 ※2021年9月末時点		清水 和彦	取締役
資本金	2億1,049万円 (2021年3月末)		大原 茂	取締役
事業内容	成長産業支援事業		齋藤 太郎	社外取締役
取引先企業数	700社以上	備考	堀内 雅生	社外取締役
職業紹介許可番号	13-ユ-307946		志磨 純子	常勤監査役
			秋元 芳央	社外監査役
			澤田 静華	監査役
			Keidanren Policy & Action	日本経済団体連合会（経団連）会員
			新経済連盟 Japan Association of New Economy	新経済連盟（新経連）会員
			日本ベンチャーキャピタル協会（JVCA）CVC会員	
			経済産業省J-Startup Supporters選定企業	

ミッション



ビジョン



バリュー（価値観）

Startups First

全ては日本の成長のために。
スタートアップスのために。

Be a Talent

スタートアップスの最たる友人であり、
パートナーであり、自らも最たる挑戦者たれ。
そして、自らの生き様を社会に発信せよ。

The Team

成長産業支援という業は、TEAMでしか成し得られない。
仲間のプロデュースが、日本を、スタートアップスを
熱くする。

※スタートアップス = 『進化の中心』にいることを選択する挑戦者達

会社設立から約3年半でマザーズ上場

- 2013 ウィルグループ（6089）の1事業部として、ネットジンザイバンク事業部発足
- 2016 会社分割により、株式会社ネットジンザイバンクへ（ウィルグループ100%出資子会社）
- 2018 フォースタートアップス株式会社に社名変更
- 2018 成長産業を可視化するデータベース「STARTUP DB」運営開始
- 2019 オープンイノベーションサービスを開始
- 2020 東京証券取引所マザーズに上場（証券コード 7089）
- 2021 投資事業を開始

創業の背景

平成元年（1989年）は、世界時価総額ランキング10位以内を日本企業が席巻していた

世界時価総額ランキングTOP50(平成元年)

順位	企業名	時価総額 (億ドル)	国名
1	NTT	1638.6	
2	日本興業銀行	715.9	
3	住友銀行	695.9	
4	富士銀行	670.8	
5	第一勧業銀行	660.9	
6	IBM	646.5	
7	三菱銀行	592.7	
8	エクソン	549.2	
9	東京電力	544.6	
10	ロイヤルダッチ・シェル	543.6	

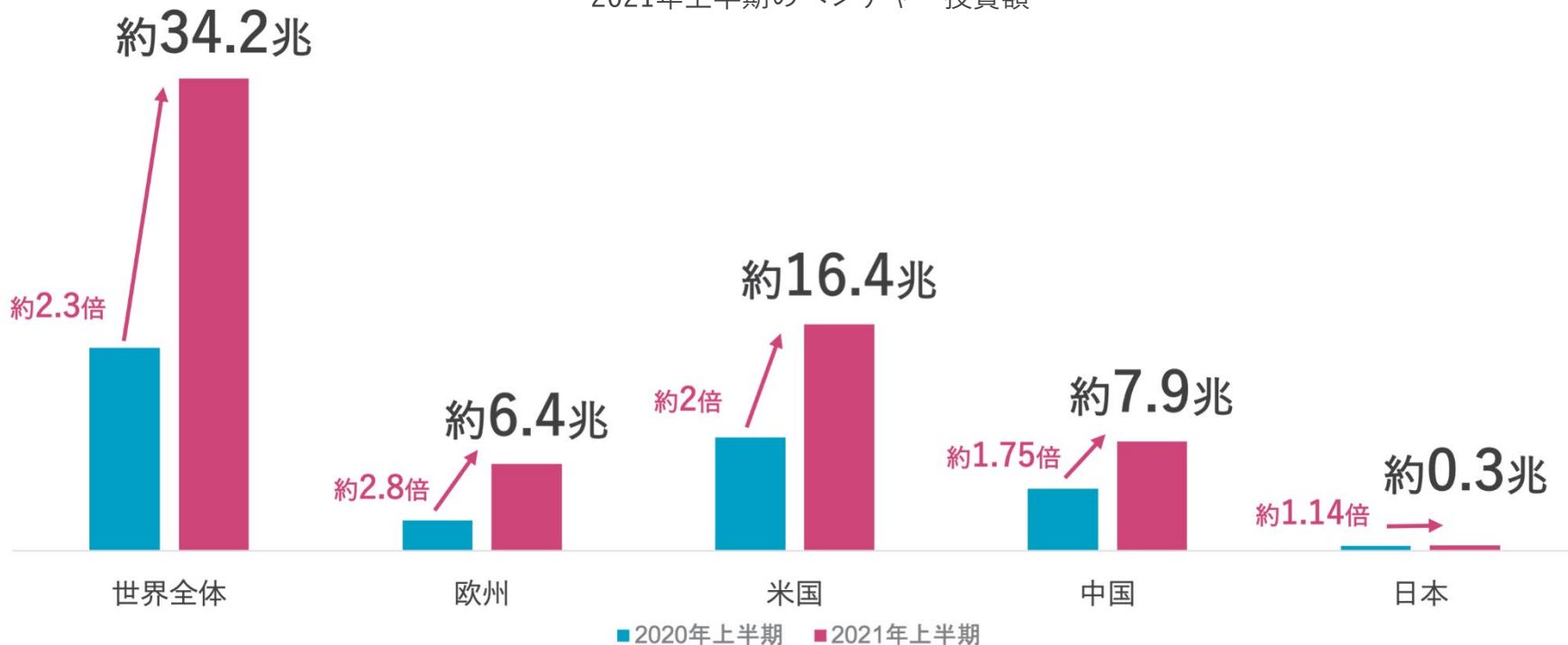
世界時価総額ランキングTOP50(平成31年4月)

順位	企業名	時価総額 (億ドル)	国名
1	アップル	9644.2	
2	マイクロソフト	9495.1	
3	アマゾン・ドット・コム	9286.6	
4	アルファベット	8115.3	
5	ロイヤル・ダッチ・シェル	5368.5	
6	パークシャー・ハサウェイ	5150.1	
7	アリババ・グループ・ホールディングス	4805.4	
8	テンセント・ホールディングス	4755.1	
9	フェイスブック	4360.8	
10	JPモルガン・チェース	3685.2	

出所) 平成31年に関してはYahooファイナンス<https://stocks.finance.yahoo.co.jp/>、平成元年に関してはダイヤモンド社のデータ<https://diamond.jp/articles/-/177641?page=2>を参照にしてSTARTUP DBが作成
参照URL: <https://media.startup-db.com/research/marketcap-global>

世界ではベンチャー投資が加速する、一方、日本は低成長

2021年上半期のベンチャー投資額



出所：世界全体・米国 - NVCA, PitchBook、欧州 - Dealroom "Global venture capital is crushing all records in 2021" (2021年8月7日)、中国 - ZeroIPO, 2020上半年中国股权投资市场回顾与展望！(2020年8月6日)・2021年上半年中国股权投资市场回顾与展望 (2021年8月5日)、日本 - STARTUP DB調べ (2021年8月6日)

成長産業支援の仕組みを作り、
日本の国際競争力を挽回する。

最近よくテレビでも見かけるのは、、、

当社が標榜する成長産業支援事業は、国策とも言えるのでは

〇〇党 総裁選挙 公開討論会

成長戦略は？

新たなイノベーションを
生み出すスタートアップ
の育成が必要だ！

スタートアップ企業が
どんどんチャレンジできる
よう整備せねば

フェムテックが
成長ドライバー

日本の可能性を世界に
投資を呼び込む！

国が掲げる重要指標実現に向けて、
我が国の成長戦略におけるスタートアップ企業への支援策は増強が続く

我が国の成長戦略(2020年)⁽¹⁾ *抜粋

重要指標 ①

ユニコーン企業（又は同規模の上場ベンチャー）

2025年度までに50社創出 *16社(2019年度末時点)

重要指標 ②

ベンチャー企業へのVC投資額の

対名目GDP比を2022年までに倍増

オープン・イノベーション促進税制

国内の事業会社又はCVCによる未上場のスタートアップ企業*
に対する1億円以上の出資について25%の所得控除を講ずる

*創業10年未満が対象

グローバルに活躍するスタートアップ企業の創出・育成

2020年より3年間を集中支援期間とする「スタートアップ・
エコシステム支援パッケージ」（事業規模 約1,200億円）を
実施⁽²⁾

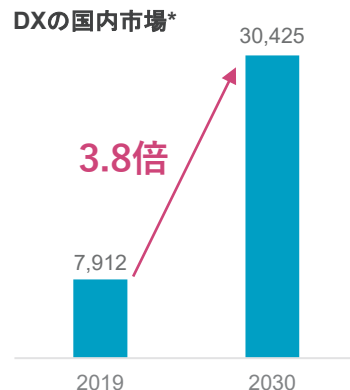
注：(1) 内閣府内閣官房 成長戦略2020『成長戦略フォローアップ』（2020年7月17日閣議決定） (2) 内閣府 文部科学省 経済産業省『スタートアップ・エコシステム形成に向けた支援パッケージ』（2020年7月）

国家戦略が後押し

ベンチャー支援は、国家戦略でもあり長期的に高い成長可能性
(政府のベンチャー支援強化策や、ベンチャー企業に対する税制改正等)

ビジネスのDX化、 オンライン化は不可避

デジタルトランスフォーメーションDX市場は
2030年までに**3.8倍**に成長
この市場の担い手は主にスタートアップ企業



国内最大級スタート アップ人材支援実績

成長産業専業の人材支援を8年
圧倒的な実績とネットワーク

*出所 富士キメラ総研によるデジタルトランスフォーメーション（DX）の国内市場調査

成長産業支援事業とは

ハイブリッドキャピタル

人の支援：タレントエージェンシー

起業支援 起業希望者の発掘・起業サポート

人材紹介 成功報酬型の転職支援サービス
固定報酬型の採用支援コンサルティング

資金の支援：フォースタートアップスキャピタル

スタートアップ投資

優良スタートアップ企業へ資金支援、
人材紹介に連携

2021年3月期通期
売上高比率

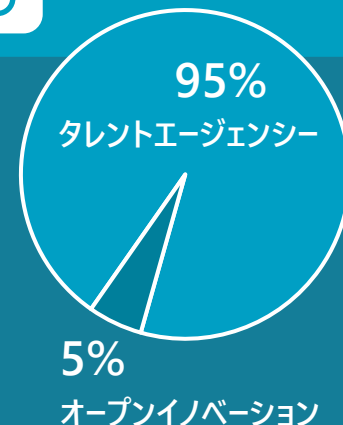
スタートアップエコシステム

オープンイノベーション

資金調達支援 スタートアップ企業と大手企業の連携を支援

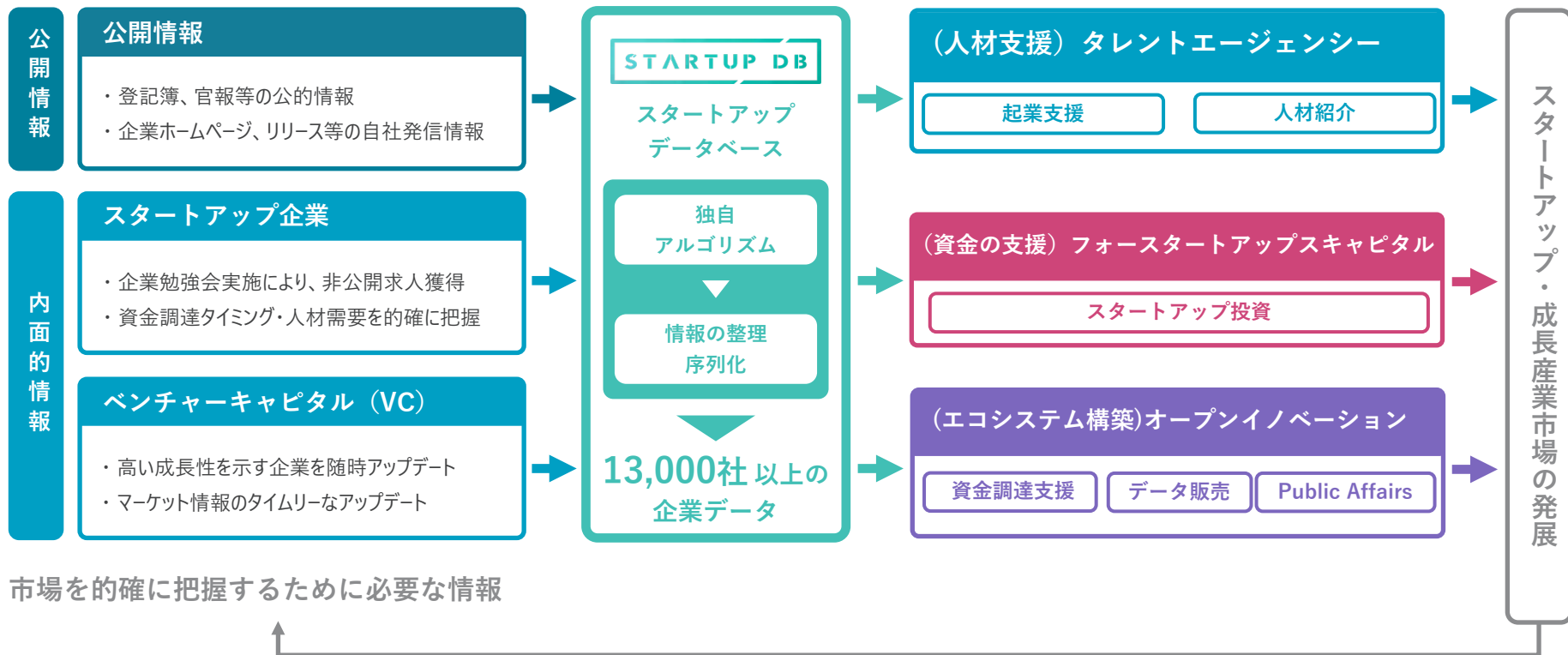
データ課金 大手企業等にSTARTUP DBのデータを定額課金、API連携などでデータ提供

Public Affairs 官公庁・自治体からスタートアップ関連事業を受託



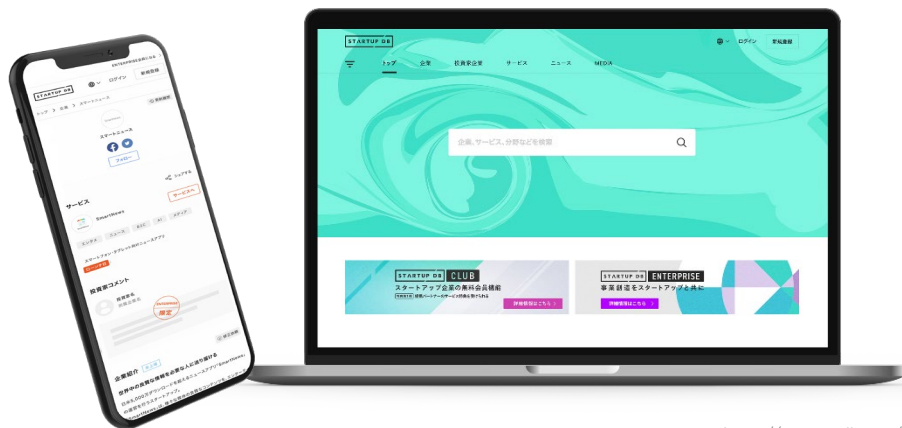
ビジネスの仕組み

- ・テクノロジーを活用し、公開情報を網羅的に把握
- ・スタートアップ企業・ベンチャーキャピタルとの連携により内面的情報を把握



13,000社以上のスタートアップ情報を集約した「成長産業に特化した情報プラットフォーム」

企業情報、資金調達、サービス情報、ニュース、インタビュー等を掲載



<https://startup-db.com/>

STARTUP DB ENTERPRISE

事業創造をスタートアップと共に

スタートアップとの事業創造をサポートする「ENTERPRISE」を2021年7月にリリース

メディア掲載実績・情報提供

週刊東洋経済

会社四季報

DIAMOND SIGNAL

週刊ダイヤモンド

日経産業新聞

Forbes Japan

読売新聞

中日新聞

テレビ朝日

CNET Japan

@DIME

エキサイトニュース

Yahoo!News

週刊アスキー

海外

世界最大級のベンチャーデータ

ベース「Crunchbase」と業務提携

crunchbase

政府・公共団体

内閣府やNEDO（国立研究開発法人）

事業との連携等

学術研究

東京大学、名古屋市立大学、

東北学院大学、関西学院大学、

大阪大学大学院等

金融機関

SMBCグループと業務提携



ヒューマンキャピタリストは、企業勉強会（年間120回）や感謝祭（年間延べ600人以上の来場）の開催を通じ、深い業界理解と企業理解を有する

*ご来社された起業家・投資家の皆様（抜粋）



勉強会：起業家や投資家との勉強会を高頻度で開催。最新の情報共有と相互のディスカッションを通じて、一次情報にもとづく深い理解をもとに支援を推進。



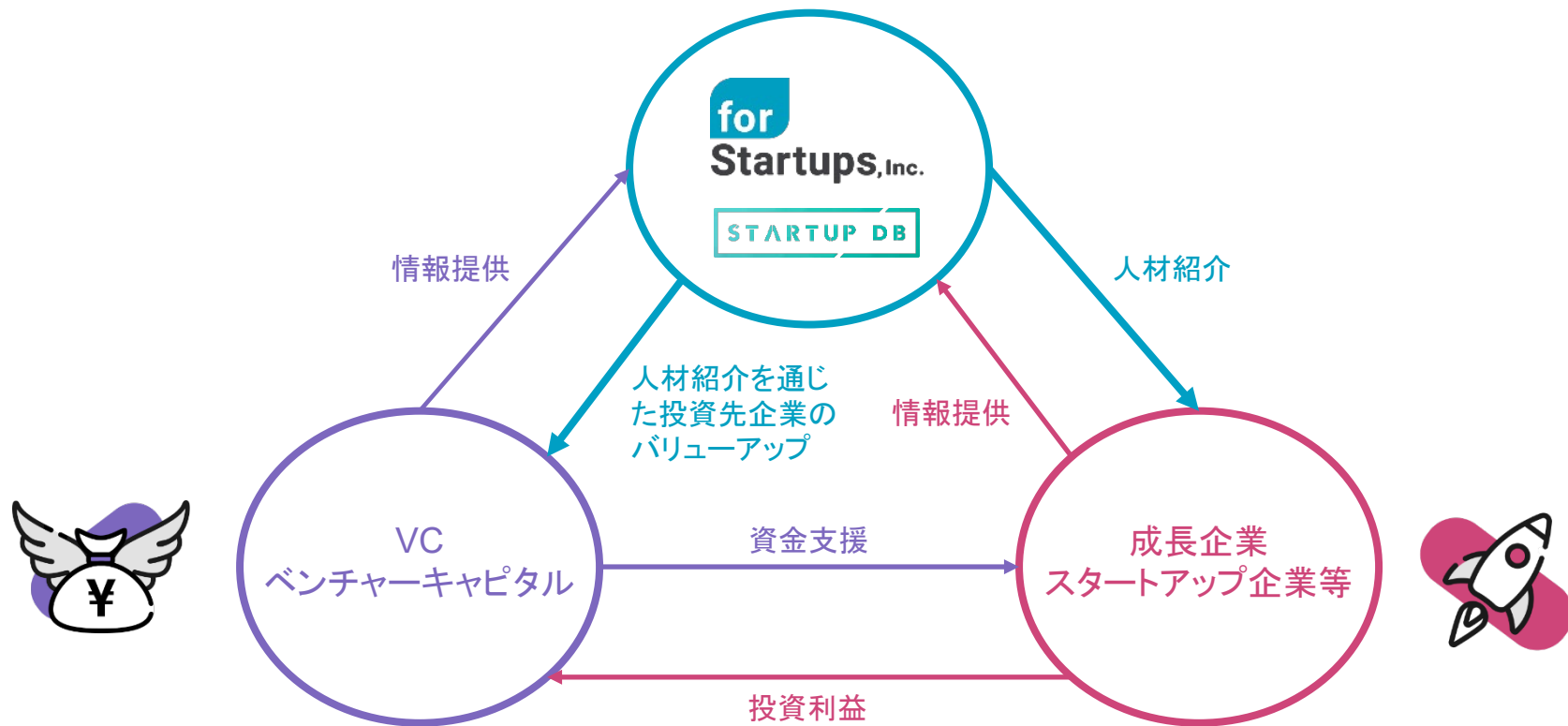
感謝祭：日本を代表する起業家・投資家・行政・メディアを当社オフィスに年間数回ご招待。情報交換を通じて成長産業コミュニティを強化。



交流会：世界最大級のスタートアップカンファレンスの投資家向け交流会や大企業のオープンイノベーションイベントを当社オフィスにて開催。

三方良しのビジネスモデル

ベンチャーキャピタル、スタートアップ企業、当社のそれぞれにメリットがあるビジネスモデル

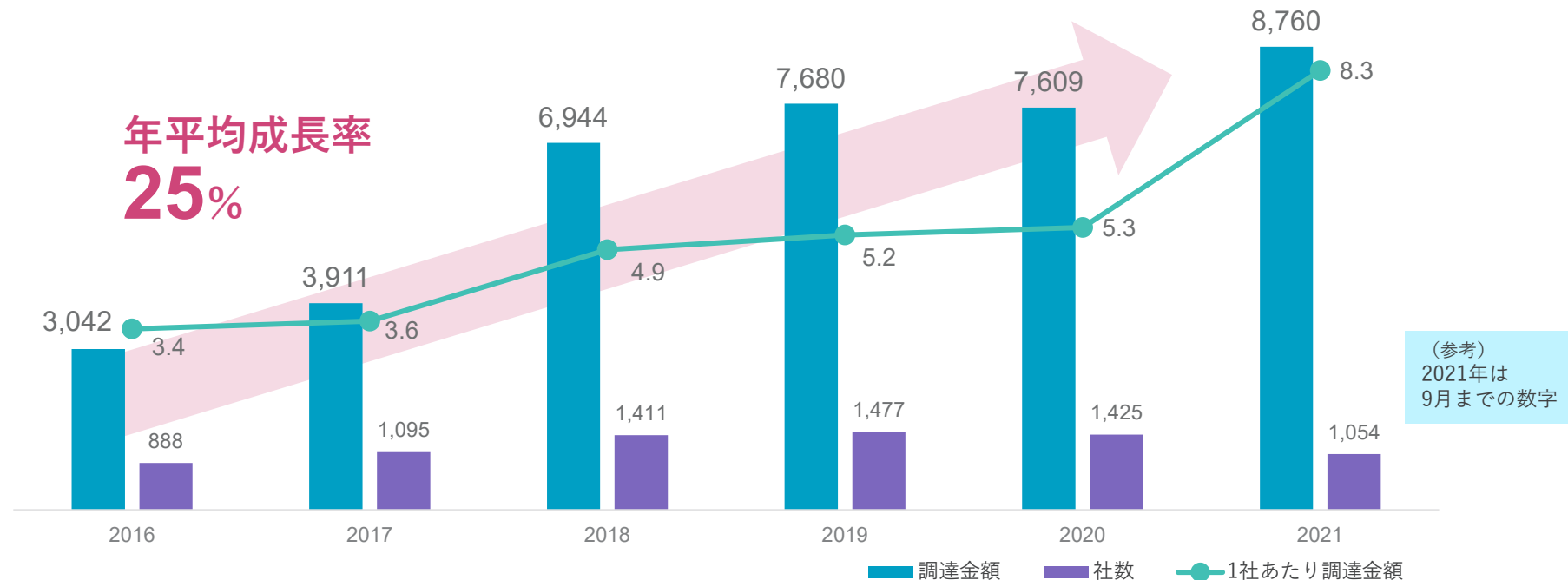


市場環境

スタートアップ資金調達市場【年次】

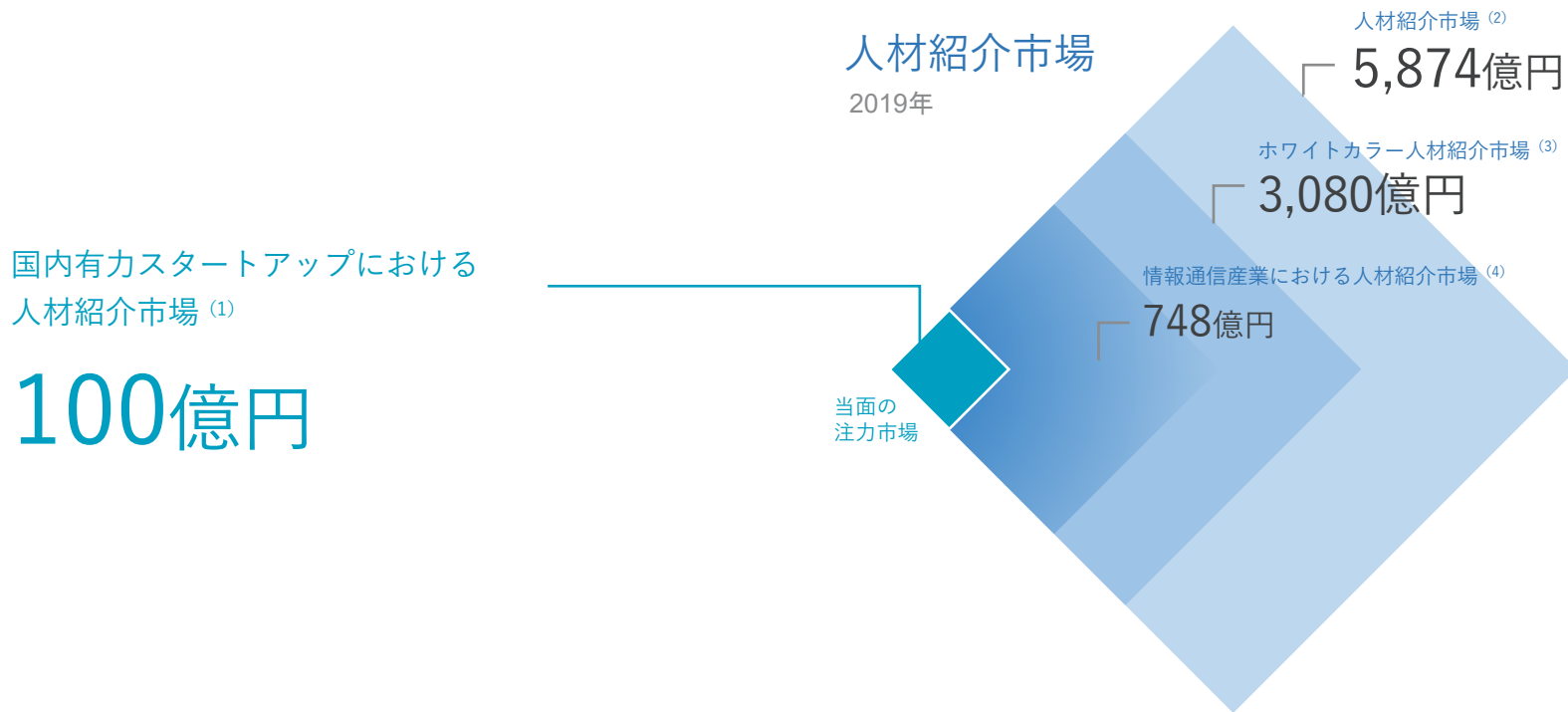
2020年はコロナ禍で一旦足踏みしたものの 1社あたりの調達額が順調に成長
2021年下期は大型調達のスタートアップの増加が加速している印象

(単位:社)
(単位:億円)



出所) STARTUP DB 注) 親会社及び融資や社債での資金調達を含む 2021年9月25日現在

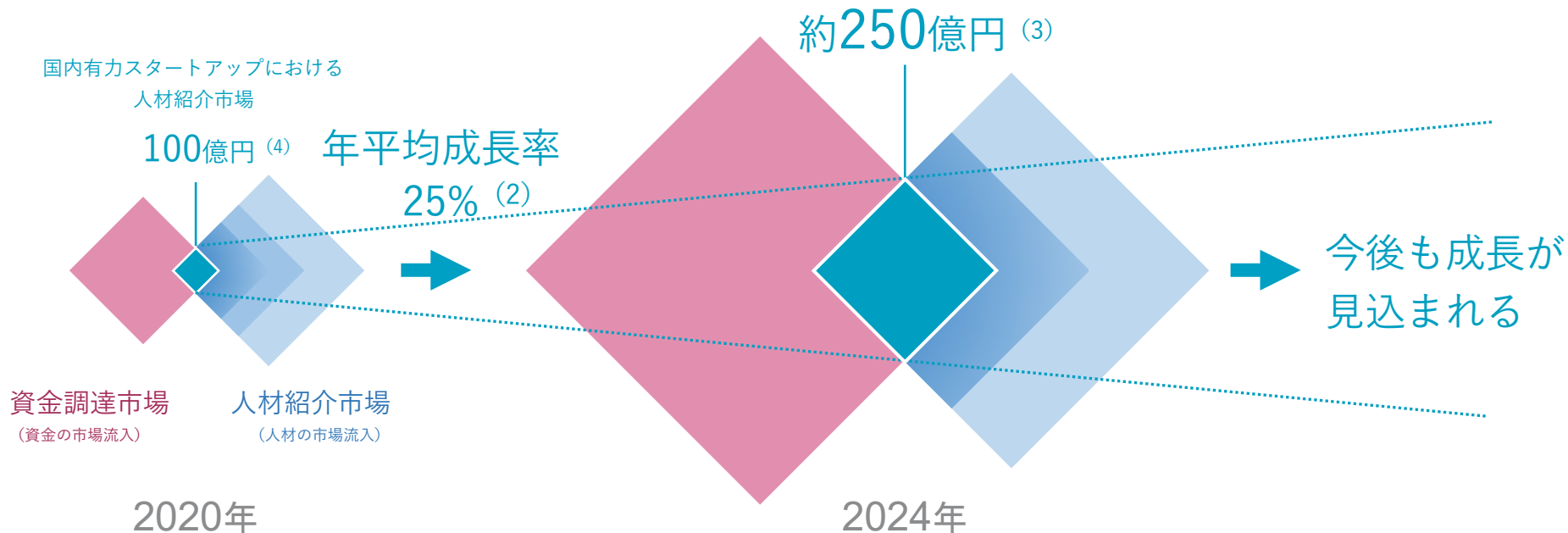
人材紹介市場の中、当社が主戦場とする成長産業支援市場を約100億円と試算



注: (1)当社注力クライアントに採用スケジュールおよび採用予定人数等をヒヤリングした結果を参考に推計 (2)厚生労働省『令和元年度職業紹介事業報告書の集計結果(速報)』より民営職業紹介事業所手数料収入 (3)矢野経済研究所『2020年版 人材ビジネスの現状と展望』より、人材紹介市場規模の推計値 (4)矢野経済研究所『2020年版 人材ビジネスの現状と展望』より「人材紹介大手 3 社カテゴリー別転職紹介人数」2019年度におけるIT・通信業が占める割合24.3%をホワイトカラー人材紹介市場規模に掛けて導出

【タレントエージェンシー】市場の成長可能性

当社注力市場は、資金調達市場に連動して今後4年で2.5倍の約250億円規模に成長すると想定
(市場成長率25%) ⁽¹⁾



注: (1)(2)(3) 2016年～2020年の国内スタートアップ資金調達データ（エクイティ+デット）をもとに算出したCAGR25%を適用 (4) 『STARTUP DB』 データおよび当社注力クライアントに採用スケジュールおよび採用予定人数等をヒヤリングした結果を参考に推計

業績

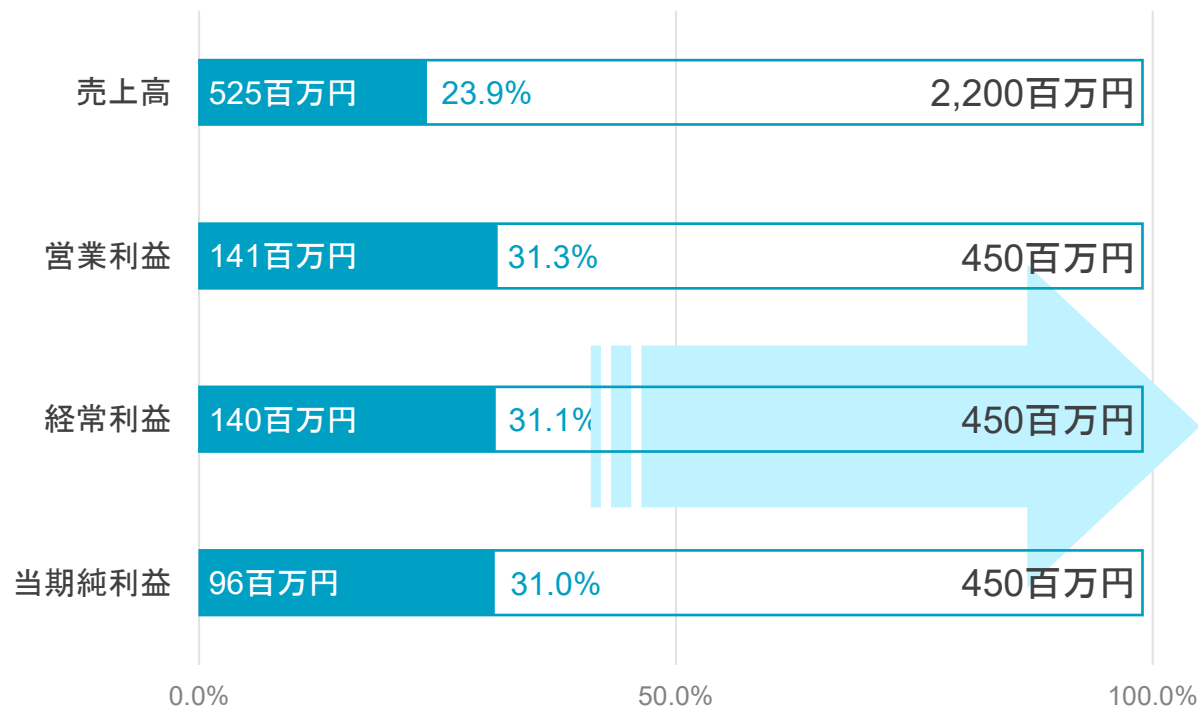
2021年8月、2022年3月期通期業績予想を上方修正

	2022年3月期 業績予想 2021年8月発表	2022年3月期 業績予想 2021年5月発表	増減	2021年3月期 通期実績 (参考)
売上高	2,200 百万円	1,785 百万円	23.2 %	1,273 百万円
営業利益	450 百万円	180 百万円	150.0 %	158 百万円
経常利益	450 百万円	180 百万円	150.0 %	161 百万円
当期純利益	310 百万円	125 百万円	148.0 %	95 百万円

業績予想に対する進捗

営業利益の1Q進捗率は31%と順調に推移

下期は、人員増、拠点増などの先行投資を加速し、さらなる成長を目指す



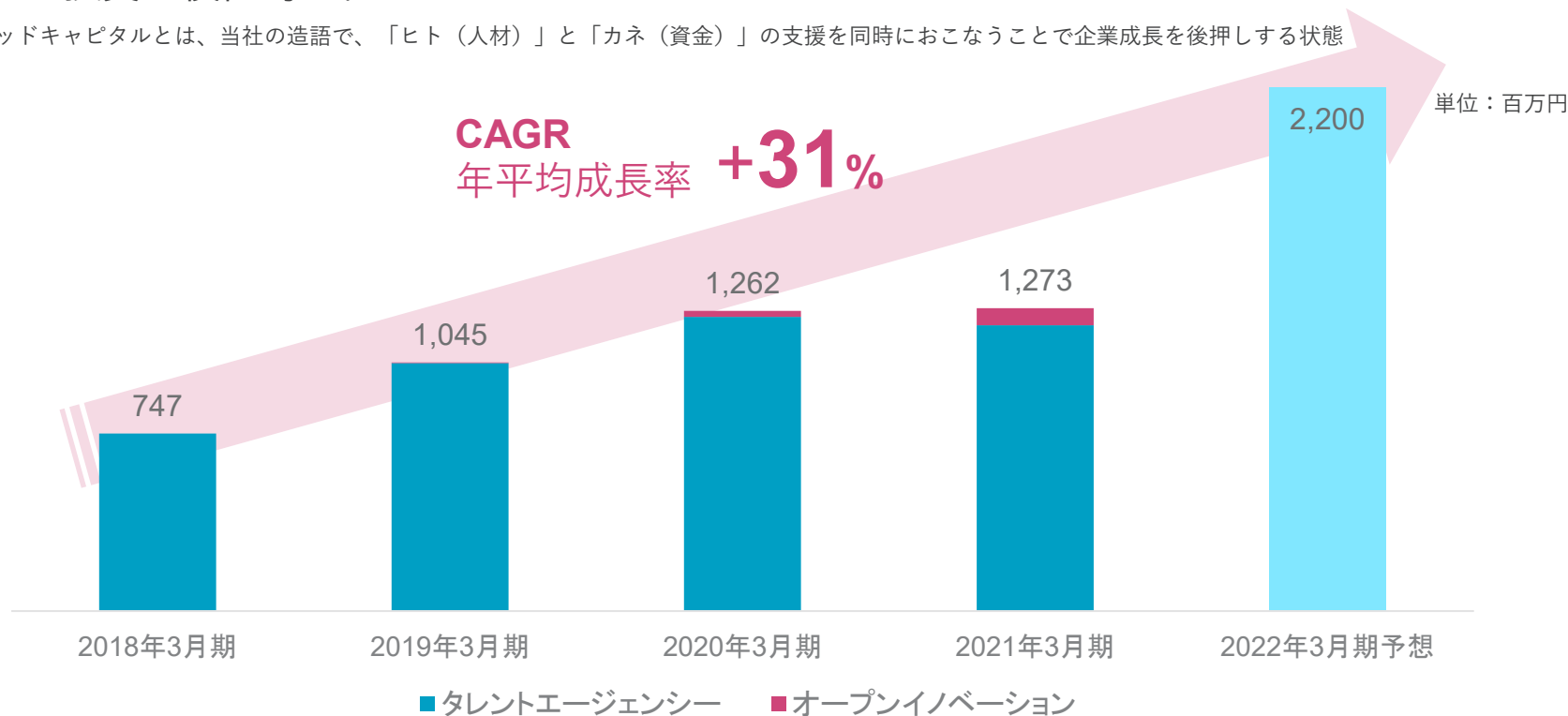
事業成長を目指し、
下期は積極的な
先行投資を実施予定

第2創業期：ハイブリッドキャピタル元年

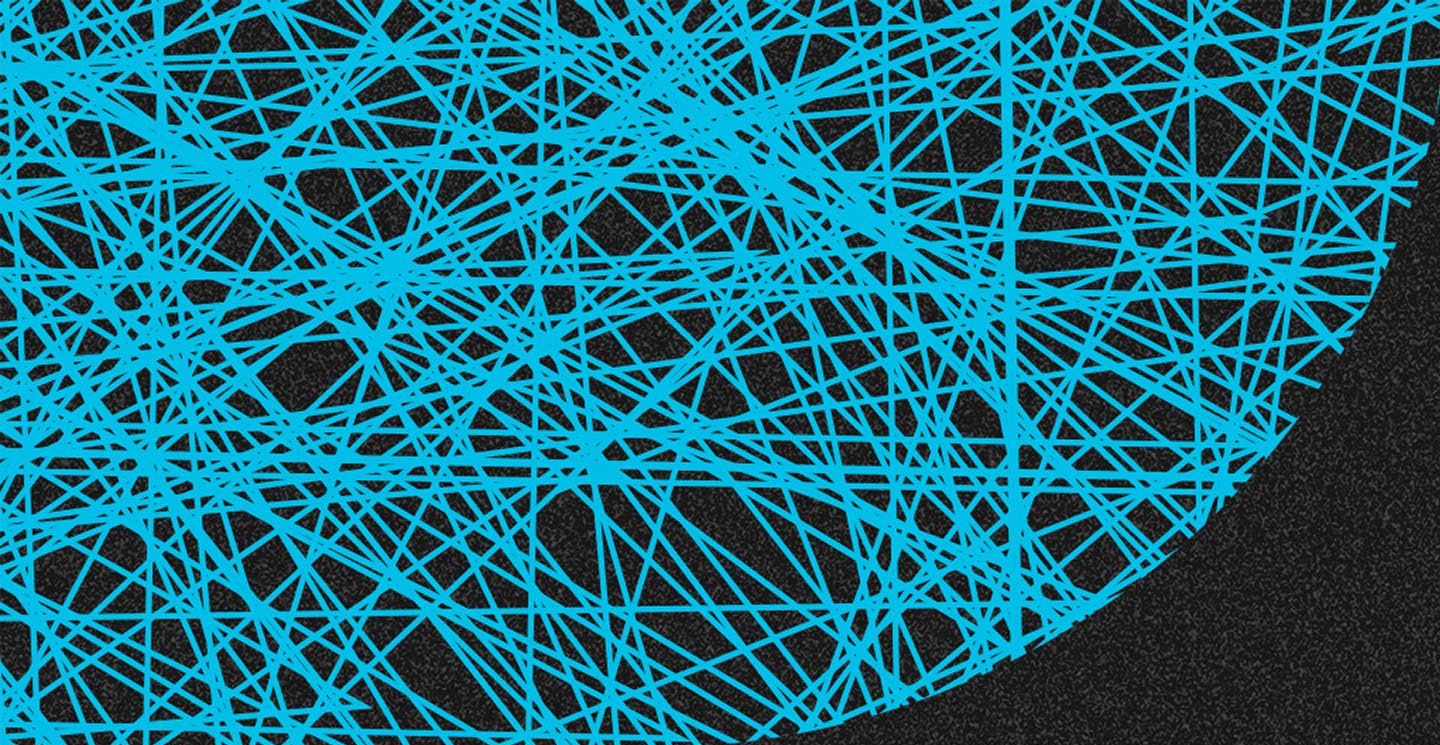
項 目		方 針
事業	タレント エージェンシー	営業戦略機能の継続強化 育成含むマネジメント機能の継続強化
	オープン イノベーション	サービスの事業ポートフォリオ確立 (データベース、資金調達支援、公共事業受託)
	新規事業	投資事業への進出
全社		積極採用の継続 (前期以上の増員(50名程度)を予定)

引き続き、2022年3月期をハイブリッドキャピタル元年と位置付け、
人材への投資を積極的に行う

ハイブリッドキャピタルとは、当社の造語で、「ヒト（人材）」と「カネ（資金）」の支援を同時におこなうことで企業成長を後押しする状態



各サービスの状況



Talent Agency

タレントエージェンシーサービス

VCや大学と連携して、スタートアップ起業家を創出

VC
連携

★☆☆ **YOURMYSTAR**

ユアマイスター / 星野貴之 CEO（楽天出身） / 2016年8月設立
日本最大級のサービスECプラットフォーム運営

Graffer

グラファー / 石井 大地 CEO（リクルート出身） / 2017年7月設立
行政サービスのデジタル改革推進

TERASS

TERASS / 江口亮介 CEO（マッキンゼー出身） / 2019年4月設立
不動産ITサービス運営

 **Yuimedi**

Yuimedi / グライムス 英美里 代表取締役社長（マッキンゼー出身） / 2020年11月設立
医療のリアルワールドデータ*を用いた研究をデジタルソリューションでサポート

*リアルワールドデータ（RWD）とはレセプトデータや電子カルテデータ、DPCデータ等、臨床現場で得られる診療行為に基づく匿名化された医療ビッグデータ

 **NABLA
Mobility**

NABLA Mobility / 田中 辰治 代表取締役社長（BCG出身） / 2021年4月設立
航空機業界の効率改善、地球全体の脱炭素に貢献するソリューションを、AIやデータを活用して提供

大学
連携


Blue Practice

Blue Practice / 鈴木 宏治 代表取締役社長（日本IBM出身） / 2019年2月設立
医療シミュレータの開発・製造・販売

タレントエージェンシー：支援実績企業例

未上場企業

ANDPAD

hey

LegalForce

zeals

Mobility
Technologies

FEZ

GROOVE X

SmartNews

SHOWROOM

Graffer

SmartHR

READYFOR

EXAWIZARDS

Mirrativ

FINATEXT

AXELSPACE

KAKEHASHI

mercari

RAKSUL

PLAID

freee

ビザスク

BASE

sansan

MEDLEY

Money Forward

yappli

Lancers

WealthNavi

UZABASE

既存上場企業

DeNA

SMS

EVANGE (エヴァンジェ)

累計170名以上のCXO・経営幹部層の転職代表事例をご紹介します

- ・ 個をエンパワーするプラットフォーム運営

ココナラ CEO 鈴木 歩 氏 *支援時はCOO

- ・ 商業的な月面開発を目指した事業・研究開発

ispace CFO 野崎 順平 氏

- ・ ECプラットフォームや決済サービスを提供

BASE COO 山村兼司 氏

- ・ クラウド人事労務ソフトを提供

SmartHR COO 倉橋 隆文 氏



<https://evange.jp/>



リクルートが運営する、ハイクラス・エグゼクティブ限定の会員制転職サイトキャリアカーバー

職種別決定人数部門 経営ボード1位に選出



ビズリーチ主催「ヘッドハンター・オブ・ザ・イヤー」

当社社員 中田莉沙が約3,900名より厳選され

「MVP (IT・インターネット部門)」を受賞



グロービス経営大学院主催「第17回グロービス アルムナイ・アワード」

当社常務取締役 恒田有希子が「創造部門」を受賞

等々

Open Innovation

オープンイノベーションサービス

オープンイノベーション：サービスメニュー

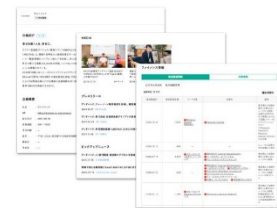
①データ提供

「STARTUP DB」が保有する国内スタートアップ13,000社以上の最新情報をAPI連携やCSVデータなどで提供。データマーケティングへの活用やリサーチ業務の効率化に活用できます。



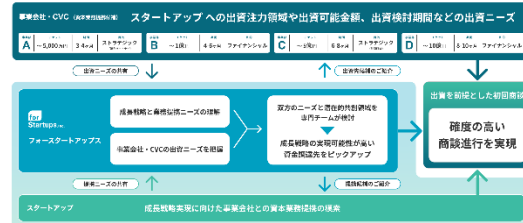
②資金調達支援

大企業に対してスタートアップとの業務提携に向けたアドバイス、ロングリスト作成、ショートリスト絞り込み、商談設定等の支援を行います。



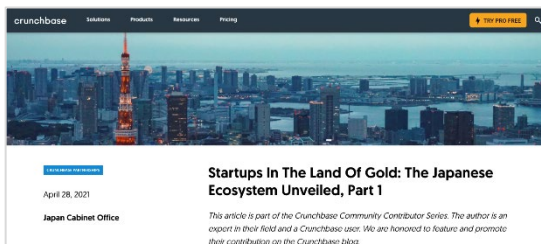
出資・調達の双方ニーズに沿ったマッチングを実現

万歳会社・CVCのために、当社専門チームがご得意の代わりに、貴社目前を満ちる投資可能な高い価値をビッグアップ、初期段階から後継段階に至るまでサポートいたします。



③Public Affairs

主体的に産学官連携を推進し、イノベーションを創出。官公庁のスタートアップ支援事業の受託など、当社の知見を活かした事業連携により、スタートアップエコシステムの発展に貢献しています。



内閣府「令和2年度スタートアップ・エコシステム海外発信調査」事業に採択。世界最大級のベンチャーデータベース「Crunchbase」に、スタートアップに関する記事を掲載

Startups In The Land Of Gold: The Japanese Ecosystem Unveiled, Part 1 / April 28, 2021
<https://about.crunchbase.com/blog/startups-in-the-land-of-gold-the-japanese-ecosystem-unveiled-part-1/>



浜松市「Next Innovator 育成事業」に採択。

<https://www.forstartups.com/news/hamamatsu-incubator-2021-20210621>

成長産業支援の強化に向けた基本合意を締結

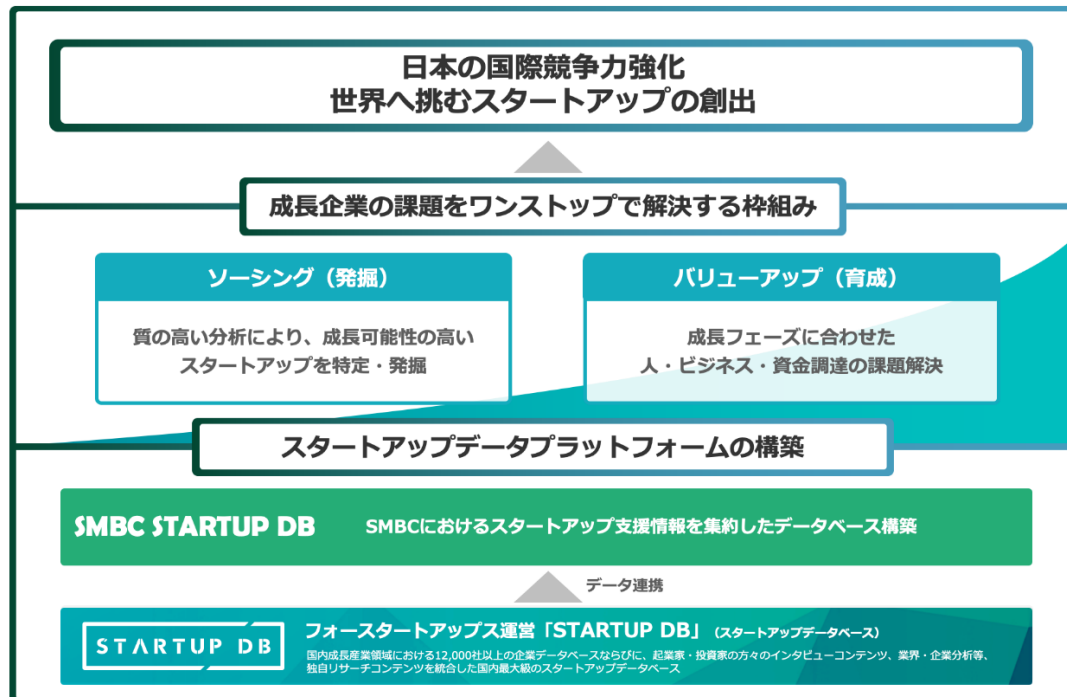
1 国内成長産業におけるスタートアップデータベースSTARTUP DBとSMBCグループのネットワークを掛け合わせ、スタートアップに関するデータプラットフォームの構築

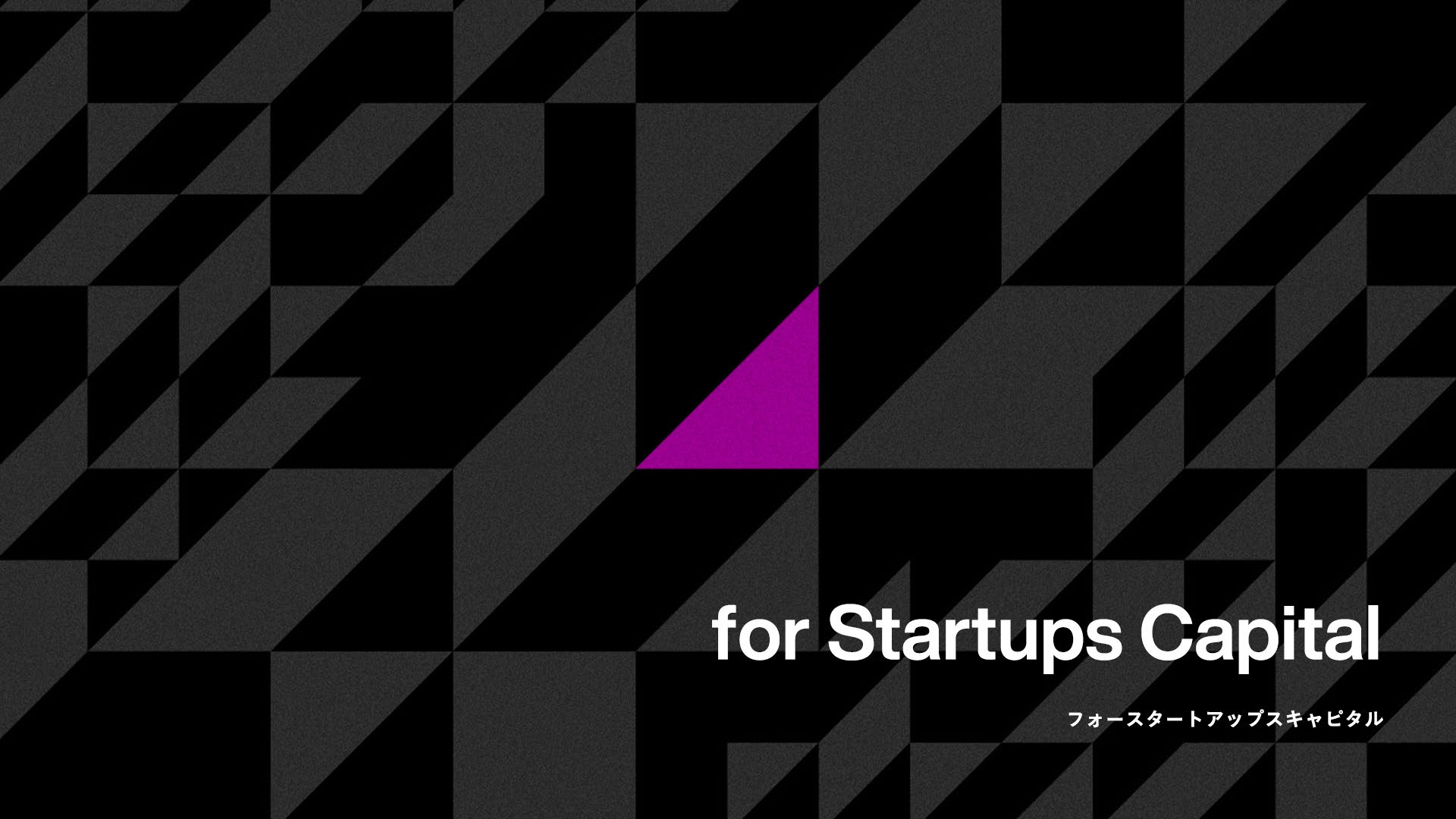
2 スタートアップと大手・中堅企業双方の課題を解決するビジネスマッチングの提供

3 スタートアップのヒト・モノ・カネの課題をワンストップで解決する枠組みの検討



SMBCグループとスタートアップエコシステム構築に向けて取り組む





for Startups Capital

フォースタートアップスキャピタル

2021年8月27日

三井住友銀行などが出資するフォースタートアップス1号投資事業有限責任組合を設立

フォースタートアップスキャピタルの投資

	A	B
投資先	人材支援実施により関係性が強固となった企業への資金支援	起業支援を通して立ち上がった企業への資金支援
投資種別	ミドルレイター投資 ④⑤	シード投資 ①②



中長期を見据えた 考え方

2022年3月期「ハイブリッドキャピタル元年」と位置付け

フォースタートアップスは創業以来、成長産業の支援インフラを中長期で構築することを目指し、人材の支援から着手
2022年3月期を「ハイブリッドキャピタル元年」と位置づけ、人材の支援に加え、資金の支援を開始



中長期目標

成長産業の支援インフラの構築

ハイブリッドキャピタル

成長産業支援に最も重要な2つの要素を組み合わせ、スタートアップ企業の早期成長を促す

人材の支援

タレントエージェンシー

成長産業、ユニコーン企業の輩出には優秀な人材が必要不可欠。フォースタートアップスのタレントエージェンシーは、成長企業の戦略に寄り添い、優秀人材を市場から発掘し紹介したり、VCと連携し起業家の輩出につなげます。

資金の支援

ベンチャーキャピタル他

成長産業に必ず必要な資金支援。フォースタートアップスは、大企業からの資金調達を支援するサービスや、ベンチャーキャピタルの設立などにより、スタートアップ企業に資金支援を行います。

エコシステム

VCとの連携

スタートアップ企業の協調支援

情報連携による協調支援

情報

STARTUP DB

成長産業に特化した情報プラットフォーム

成長産業における市場の可視化

行政

Public Affairs

産学官コミュニケーション

官公庁・公共団体との連携強化

大企業

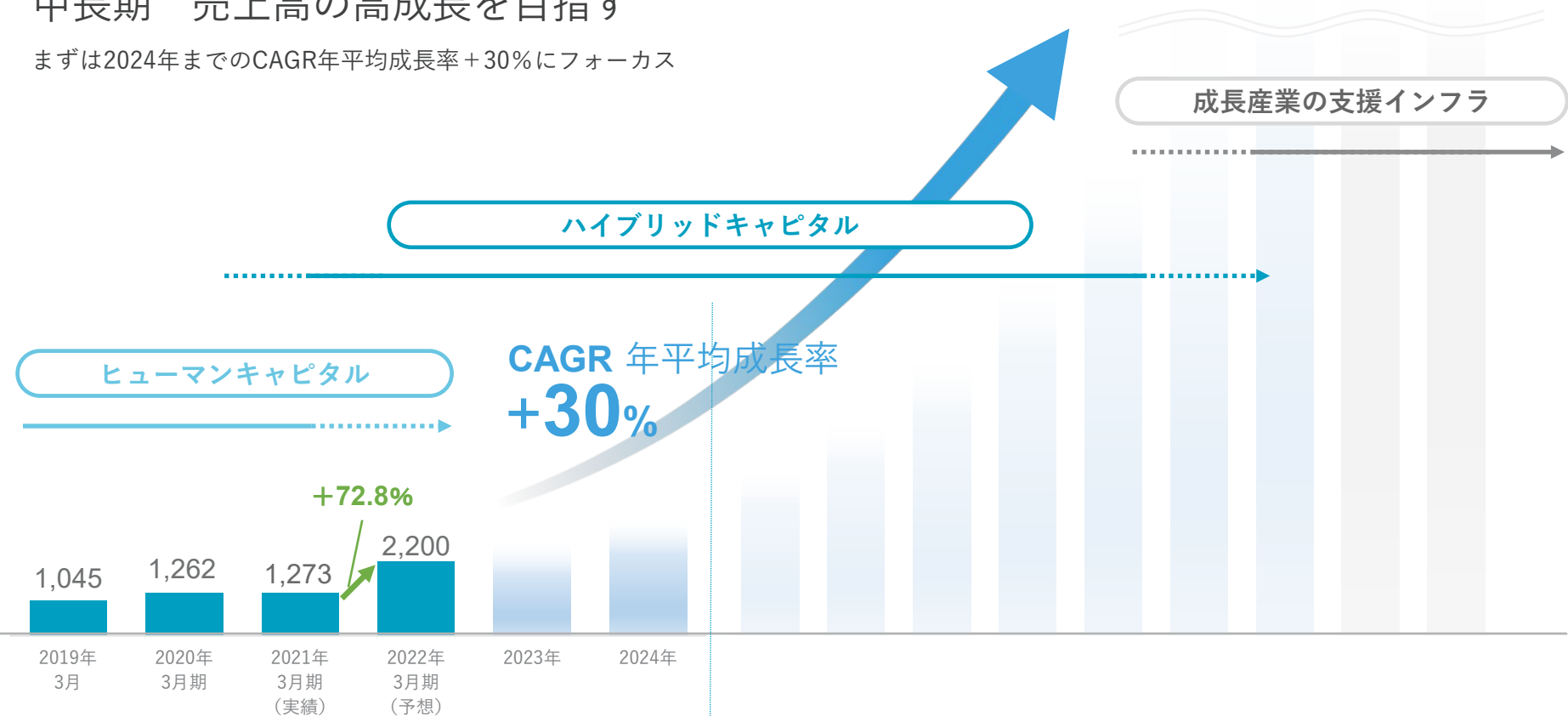
Enterprise

スタートアップ企業と大企業の連携

大企業のCVCや、イノベーション部門との連携を強化

中長期 売上高の高成長を目指す

まずは2024年までのCAGR年平均成長率+30%にフォーカス



株主還元策

株主に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけております。
現時点では、株主還元策として業績拡大による企業価値の向上に基づいた株価上昇での還元を考慮しつつ、財務強化、事業拡大、収益力強化のため必要投資に充当し、企業価値を向上させることが当面の優先課題と考えております。

配当の実施及びその実施時期等については未定であります。将来的には、経営成績、財政状態及び内部留保とのバランス等を統合的に勘案しながら配当の実施を目指していく方針です。

A view of Earth from space, showing the horizon and city lights at night. The Earth's surface is dark, with numerous small, bright yellow and white lights representing cities and urban areas. The horizon is a bright, glowing blue line, and the sky is a deep, dark blue with many small, distant stars.

for Startups

すべては、スタートアップスのために。

世界で勝てる成長産業・成長企業を日本から生み出す。

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

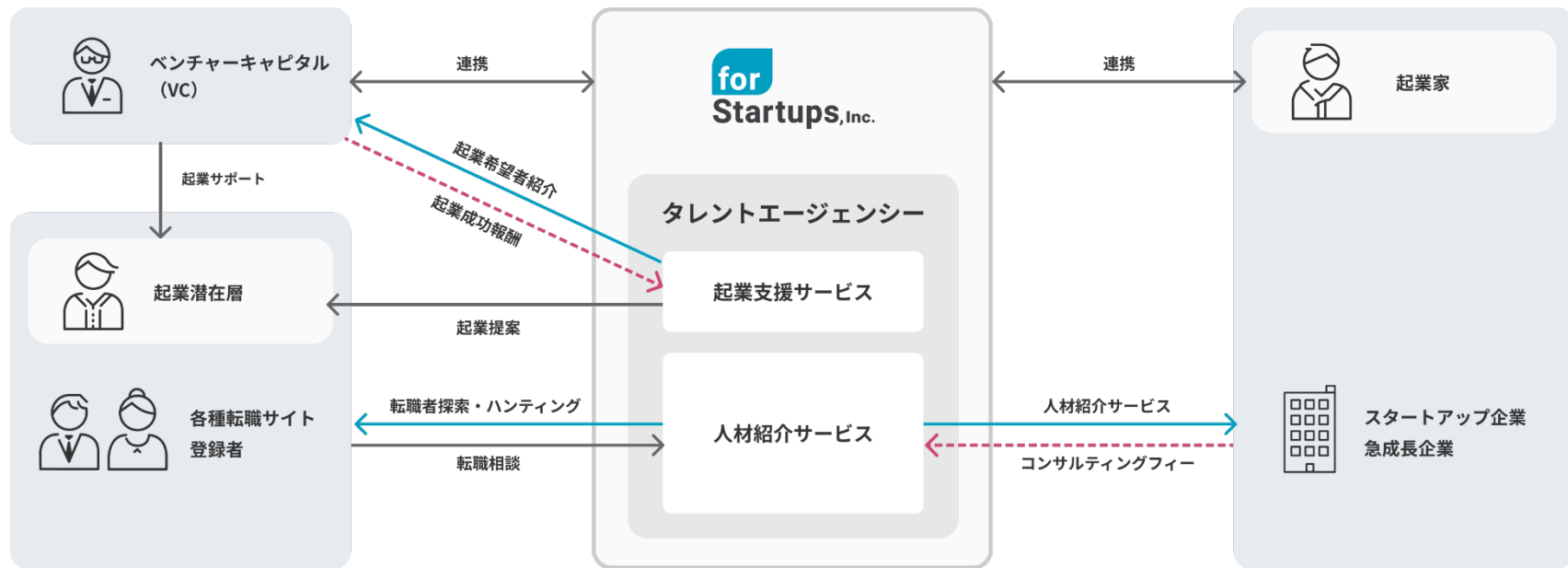
Appendix

タレントエージェンシー：ビジネスモデル

起業支援サービスは、成功報酬でベンチャーキャピタル等から手数料収入などを得ます。

人材紹介サービスは、スタートアップ企業等から成功報酬で手数料収入、コンサルティングで固定報酬などを得ます。

両サービスともに、ヘッドハンティングで転職サイトを利用した場合に手数料支払いが発生します。



← 役務提供の流れ

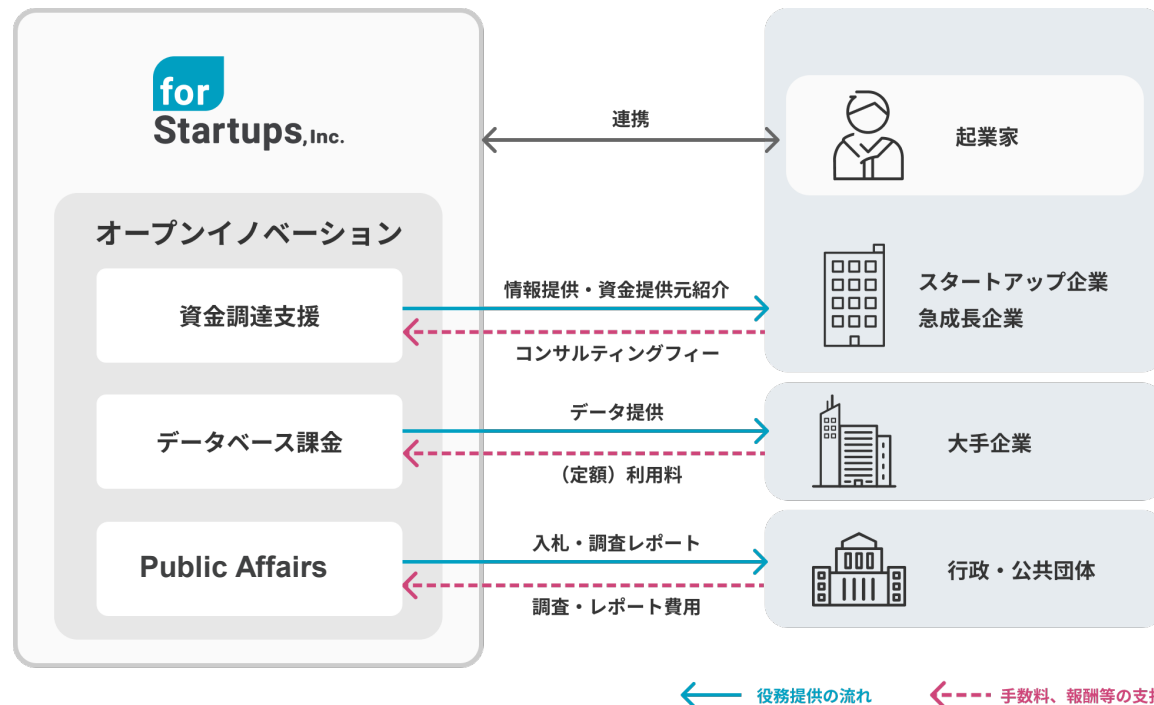
←--- 手数料、報酬等の支払

オープンイノベーション：ビジネスモデル

資金調達支援は、スタートアップ企業等から調達金額に応じた手数料収入を得ます。

データベース課金は、データ利用料が収入となります。

Public Affairsは、行政・公共団体に各種プロジェクトが採択され、調査レポート作成収入などを得ます。*



*作業を一部を外注する場合、
外注費用が発生する場合があります。



すべては、スタートアップスのために。

IR情報・ニュース配信登録について

当社のIR情報、ニュースなどを配信しています。
以下のQRコードからご自身のメールアドレス
をご登録ください。



for Startups **NEWS** 7089

IRに関するご意見やご質問について

当社のIR活動に対するご意見、ご質問は、以下の
QRコードからお寄せ下さい。
皆様のご質問をお待ちしております。



for Startups **Contact** 7089